



令和4年度主な諸役

第116代 神戸市会 副議長
建設防災委員会 委員



坊池 副議長の公務あんなことこんなこと



坊池副議長が各正副委員長を対象に委員会運営等についての勉強会を開催



神戸市立磯上体育館 開館式典にて
さまざまな開館記念式典、大会等
に出席、ご挨拶させて頂きました。



駐日インド大使、神戸インド総領事と
さまざまな国の大便に表敬訪問
に伺ったりと親交が築けました。



全国市議会議長会 第230回理事会
第114回評議員会合同会議(東京)に
坊池副議長が相談役として出席

より高度な救急医療を「西神戸医療センター」に

Q 坊池 正 (福祉環境委員会) 2021年11月30日

西神戸医療センターは、二次救急以上三次救急未満の2.5次救急ぐらいの救急をやって頂きたい！

中央市民病院の救命救急センターが、令和3年度だけでなく8年連続の全国1位の評価を頂いていることは、中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センターが、救急医療についてお互いにカバーし合い、市民の命を守って頂いていることに大変感謝しております。

中央市民病院では三時救急まで対応、西神戸医療センターでは、二次救急までを対応しておりますが、西神戸医療センターも二次救急以上三次救急未満の2.5次救急ぐらいでやって頂きたいと考えていますが、如何でしょうか。



A 健康局副局長

西神戸医療センターが、より高度な救急医療を提供できるように努めて参りたい。

西神戸医療センターは垂水区、西区の救急搬送の約4割を受け入れ、地域の救急医療を支える重要な中核病院として担っております。

特に西神戸医療センターにつきましては、重症度の救急患者を高い割合を受け入れているような状況になってございます。御指摘のとおり、西市民病院、西神戸医療センターが、中央市民病院をはじめとする三次救急を補完できるように、より高度な救急医療を提供できるように努めて参りたいと考えております。



西神戸医療センター

西神戸医療センター「救急科」とは

- 2019年4月より救急科が新設
- 中央市民病院・救急救命センターから医師2名
- 平日時間：救急医2名と研修医と看護師6名
- 時間外では救急外来にトリアージナースにより緊急性の高い患者さんから遅れなく診察できる。
- 救急病棟(23床)約48名のスタッフがなかなかう。
- 年間約2000名にのぼる緊急入院を受け入れる。

トリアージ：
多くの傷病者らが居る状況において、傷病の緊急性や重症度に応じた優先度を決めること。

術後、退院後のリハビリが大切です！

Q 坊池 正（福祉環境委員会）2022年3月23日

病気、ケガなどの治療後のリハビリテーションプログラムを構築し、リハビリテーション専門職との連携が必要と考える。

病気、ケガなどを発症し、急性期、回復期を経て症状ならびに障害の状態が安定した後、在宅で「生活期」日常生活を送るために地域一体型のリハビリテーションプログラムを構築するとともに、切れ目のない多職種による地域における一体化リハビリテーションの普及を目指すために「キュア神戸」を設立されました。

今後、事業展開していくに当たって、リハビリテーション専門職の活用は不可欠であり、理学療法士会との連携をさらに密に図っていくべきと考えますが、如何でしょうか。

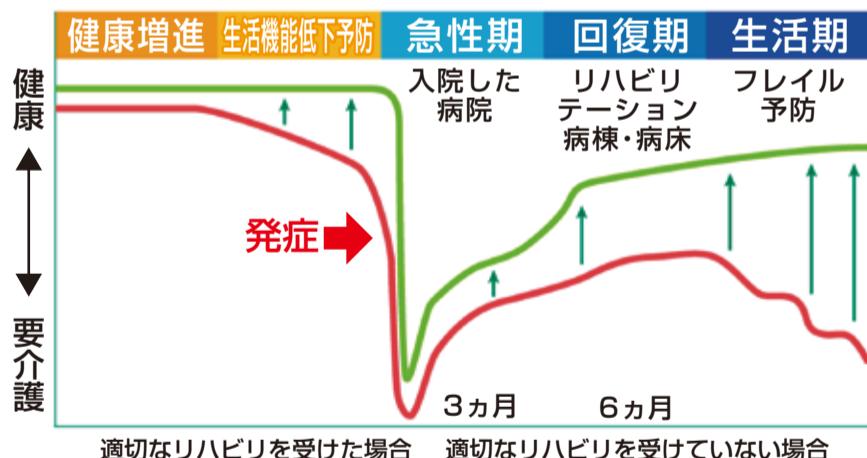
A 健康局長

「フレイル予防」等には、リハビリの専門職である理学療法士が非常に重要であると考えております。

超高齢化社会において、急性期、回復期、生活期を送るための地域一体型、一気通貫のリハビリテーションのプログラムをつくることが大事と思っておりますが、今は切れている状態です。うまくリハビリに繋がっていないところに問題意識を持ち、本市と医療介護推進財団が、医師会、リハビリの専門家、福祉関係者、学識経験者などで構成する協議体であります「キュア神戸」を立ち上げました。

高齢化社会を迎えるに当たって、「健康寿命の延伸」とか「フレイル予防」などに取り組んでいくためには、リハビリの専門職である理学療法士が果たす役割というのは非常に重要であると考えております。これまで地域に根差した予防活動の推進など、様々な事業において連携と一緒に取り組んでいくことが必要と思っております。

脳卒中モデル（脳卒中・骨折など）



フレイル予防とは

人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気にならないまでも手助けや介護が必要となってきます。このように心と体の動きが弱くなってきた状態をフレイル（虚弱）と呼びます。皆さんのが健康で長寿を目指すため、神戸市は医師会や理学療法士会等と連携してフレイル対策に取り組んでいます。



農村への移住・起業がワンストップに！実現！

Q 坊池 正（一般質問）2021年12月7日

移住者が農村でカフェ等を開業する場合は、計画確認等で立地までに相当の時間がかかったケースがあると聞いています。

本市では、これまで神戸里山暮らしの推進として、平成27年度より開発許可基準の見直し等による規制緩和を進めてきました。併せて農村定住促進コーディネーターの設置や、空き家の改修に対する補助等も実施し、移住・起業に一定の成果が上がったことは評価をしています。

一方で、移住者が農村でカフェ等を開業する場合は、地域の里づくり計画に位置づけられる必要があり、立地までに相当の時間がかかったケースがあると聞いています。本年3月の局別審査においても、地域・起業者の双方にとって負担とならないよう、開発・転用手続を改善すべきと指摘しましたが、その後の検討状況について、見解をお伺い致します。

A 久元市長

地域と事業者との間で一定の約束事を決めた上で法手続が迅速化されるように、事務作業を進めたい。

これまで100件を超える移住や起業が実現をされております。

起業を行った方々へのアンケートでは、里づくり計画を地域に策定してもらうのは負担があり、また起業に要した期間が長いという御意見がありました。一方で、里づくり協議会に対しましては、6割以上の方からは、地域との約束事が守られるならいいというような回答もあったところです。

今後は、里づくり計画の策定に代えまして、地域と事業者との間で一定の約束事を決めた上で、里づくり協議会、または自治会の承諾を要件とし、改正を行いたいと考えております。起業につきましての関連する法手続が迅速化されるように、事務作業を進めていきたいと考えております。

「農村版 移住・起業ワンストップ相談窓口」

～農村への移住・起業予定者のお悩みを解決します。～

神戸市の農村地域は、豊かな農村環境を維持するため、様々な法令で守られている半面、集落居住者の住宅や空家等を活用した農家レストランやカフェなどの起業にあたっての手続きが複数の部署にまたがっています。

手続きをスムーズに行うことができるよう、神戸農政公社が神戸市の関係部署を結び、「農村地域での移住・起業を予定している方」にわかりやすく手続きを説明する窓口となっております。

相談内容の例（相談費用は無料）

- 農村でレストラン・カフェ等を起業される場合の土地や建物に関する手続きの説明
- 農村への移住を希望される方へのお試し移住や空家の紹介
- 就農を希望される場合の手続きや支援の案内



相談場所 日時（1週間前までに要予約）

神戸農政公社（神戸ワイナリー）

平日 10時～12時、13時～16時

神戸市西区押部谷町高和 1557-1

相談予約フォーム

QRコード



【サテライト窓口】

淡河宿本陣跡（北区淡河町淡河792-1）：毎週水曜 11時～13時

神戸市西区役所（西区糀台5-4-1）：毎月第2・4金曜 13時～16時

飼料用米の生産と耕畜連携を!

農事組合法人 神出アグリは、地域農業や農業経営の発展を目的に令和3年3月に神出地区の5集落営農組織で広域化法人を設立し、2年が経ち、各集落営農組織では、米、飼料用米、WCS、そば、大豆、小豆、キャベツ、みずな、枝豆等を栽培しております。

農地利用として、国で「飼料用米等の戦略作物の生産拡大」を明確に位置づけられた事や、ウクライナ危機や円安の影響等で穀物相場高等もあり、主食用米からの作付転換が比較的容易であり、国産飼料生産に立脚した安定的な畜産経営にも寄与することから、飼料用米生産拡大などを進めています。



集落営農組織での飼料用米の収穫作業の様子

農地の集積・集約化が大切です。

集落営農組織により、大型で高性能な農業機械と分担作業により作業効率が上がっております。しかし、農地がバラバラと点在する現在、少し離れた農地でも農業機械をトレーラーから積み降ろしたり、何キロも離れた農地への移動に時間が掛かったり、倉庫や農協への運搬にも影響し、非効率な作業が起こっています。

今後の課題は、作業効率アップのための農地の集積・集約化となっています。

そして、休耕田等を所有している農家から、農地を必要とする農家・集落営農組織・法人等に貸し付ける制度「農地中間管理事業」の加速も重要となっております。

農地中間管理事業による農地の集積・集約化を



地域内で耕畜連携で資源循環の輪を!

肥料や飼料の高騰を受け、西区の一部では以前から行っていますが、地域内で耕畜連携をする動きが出てきております。農家が水田で飼料作物(飼料用米等)を作り畜産農家に供給し、堆肥を還元する取り組みです。

また、WCS(発酵粗飼料)稲の穂と茎葉・青刈りとうもろこしをまるごと刈り取ってロール状に成型したものを、フィルムでラッピングして乳酸発酵させた牛の飼料にも注目されております。



肥料「こうべハーベスト」でブロッコリーを!

神戸市の下水道資源の有効利用を図るため、下水汚泥から回収したリンを活用して、製造した肥料「こうべハーベスト」を使用して、甘みのある美味しいブロッコリーを栽培し出荷しました。



西区役所 出張所に係長級を配置

Q 会派代表 (行財政局) 2022年9月26日

各連絡所を出張所に格上げをし、一部の出張所には順次、地域活性化担当係長を配置したがその後は?

西区北区の農村では、人口減少、所有地なのに家が建てられない、増築も出来ない、人がいないのに田んぼを維持し、農地の転用や変更はできませんよと、そんな政策でいろいろな問題が出ております。

その中で、神戸市の幹部になっていくような人たちが、一度は出張所に入り、地域課題を見つけ、自分で解決する、そういう段階があっても良いのではないかと申し上げました。

令和2年から西区、北区の各連絡所を出張所に格上げをし、また一部の出張所には順次、地域活性化担当係長を配置していただいております。そして2年経ちましたが、行財政局としてはどのような認識をされているのか。

A 行財政局長

一定の成果が上がっていると認識しており、今後も地域の課題解決や魅力発信に取り組んで参りたい

13の連絡所を令和2年4月に出張所に格上げを行い、証明書の発行業務から、地域課題の解決、魅力発信などの業務に機能転換を図りました。そのうち7つの出張所につきましては、地域活性化担当係長を配置し、各出張所の所管地域の抱えている課題解決のための取組を進めている状況です。

取り組みとしまして、ゾーンバス等の公共交通の利便性向上とか、運営体制の確保、定住人口・交流人口の確保、地域の魅力スポットを巡るハイキング、サイクリングコースの設定支援ありますとか、観光マップの作成などによって、交流人口の増加につなげる施策にも取り組んでおるところでございます。

このように、地域活性化担当係長が配置されましたことで、一定の成果が上がっていると認識しておりますので、今後も地域の課題解決や魅力発信に取り組んでまいりたいと考えております。

地域活性化担当係長 配置 出張所

令和2年度	押部谷出張所
令和3年度	伊川谷出張所
令和4年度	岩岡出張所

さまざまな企画や提案に期待しております。



西区では3出張所に係長が配置

神戸三木線 しっかりした協議と整備を

Q 坊池 正（建設防災委員会）2022年9月15日

西神戸ゴルフ場跡の団地造成していく過程で 神戸三木線もしっかりと整備しないといけない。

西区の経済基盤でもあります見津が丘にある神戸テクノ・ロジスティックパーク（神戸複合産業団地）がほぼ満杯になり、西区の押部谷町・伊川谷町にまたがる西神戸ゴルフ場跡に複合団地化が進められています。

産業団地業態が集まれば、そこに輸送する超大型トラック、トレーラー、コンテナ車が多くなります。その場合に、現在の主に神戸三木線、それにつながる高速道路のインターにつながっていく道路も、今のままでは十分ではないというふうに思います。団地造成していく過程において神戸三木線もしっかりと整備しないといけないよう思いますか、その辺どのように考えておられるか。

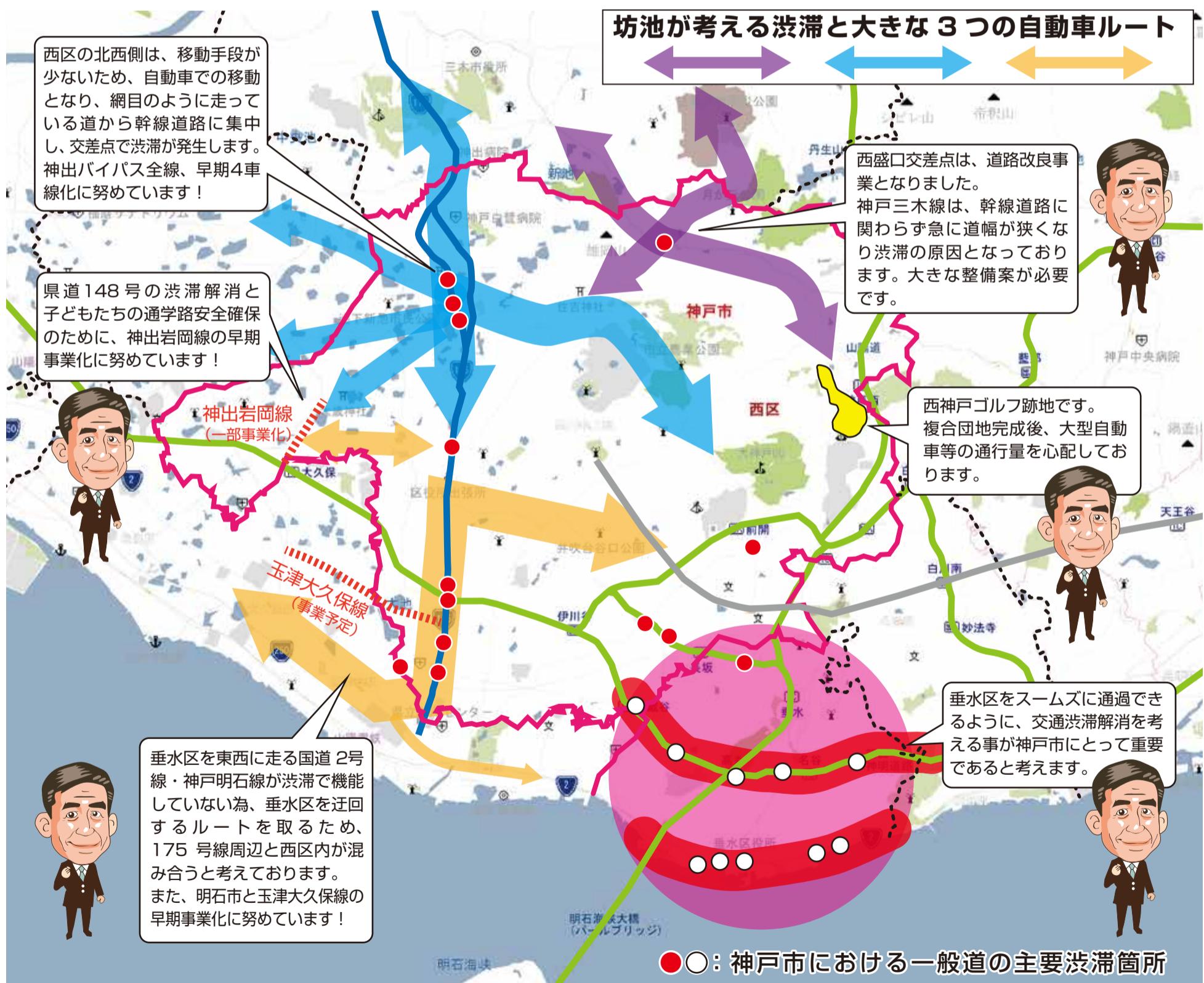
A 建設局長

交通シミュレーション結果も踏まえながら都市局警察ともよく協議をしながら対策を考えたい。

神戸三木線ですが、現状でも朝の間に一部渋滞している結果が出てございます。これについては、警察との協議で、信号現示を変える、あるいは都市計画上は4車線なんですが、暫定2車線しかできないところの拡幅していくようなことを考えている段階でございます。

現在、西神戸ゴルフ場の開発は、都市局が環境影響評価という形の中で、交通量というのを評価しようとしてございます。その中で、どういう影響があってどう対応すると交通がさばけるかというようなシミュレーションも今やってございますので、そういった結果も踏まえながら都市局との連携、そして警察ともよく協議をしながらさらに対策を考えていきたいと思っています。

西区と隣接する市、町と連携した渋滞解消の取組を！



お問合せご相談は
神戸市会議員

坊池 正

ぼういけ ただし
まで

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 080-6173-9732 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com



令和4年度主な諸役

第116代 神戸市会 副議長
建設防災委員会 委員



坊池 副議長の公務あんなことこんなこと



坊池副議長が各正副委員長を対象に委員会運営等についての勉強会を開催



神戸市立磯上体育館 開館式典にて
さまざまな開館記念式典、大会等
に出席、ご挨拶させて頂きました。



駐日インド大使、神戸インド総領事と
さまざまな国の大便に表敬訪問
に伺ったりと親交が築けました。



全国市議会議長会 第230回理事会
第114回評議員会合同会議(東京)に
坊池副議長が相談役として出席

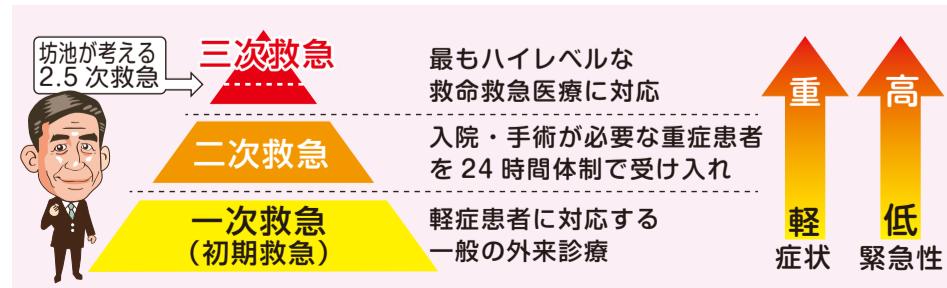
より高度な救急医療を「西神戸医療センター」に

Q 坊池 正 (福祉環境委員会) 2021年11月30日

西神戸医療センターは、二次救急以上三次救急未満の2.5次救急ぐらいの救急をやって頂きたい！

中央市民病院の救命救急センターが、令和3年度だけでなく8年連続の全国1位の評価を頂いていることは、中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センターが、救急医療についてお互いにカバーし合い、市民の命を守って頂いていることに大変感謝しております。

中央市民病院では三時救急まで対応、西神戸医療センターでは、二次救急までを対応しておりますが、西神戸医療センターも二次救急以上三次救急未満の2.5次救急ぐらいでやって頂きたいと考えていますが、如何でしょうか。



A 健康局副局長

西神戸医療センターが、より高度な救急医療を提供できるように努めて参りたい。

西神戸医療センターは垂水区、西区の救急搬送の約4割を受け入れ、地域の救急医療を支える重要な中核病院として担っております。

特に西神戸医療センターにつきましては、重症度の救急患者を高い割合を受け入れているような状況になってございます。御指摘のとおり、西市民病院、西神戸医療センターが、中央市民病院をはじめとする三次救急を補完できるように、より高度な救急医療を提供できるように努めて参りたいと考えております。



西神戸医療センター

西神戸医療センター「救急科」とは

- 2019年4月より救急科が新設
- 中央市民病院・救急救命センターから医師2名
- 平日時間：救急医2名と研修医と看護師6名
- 時間外では救急外来にトリアージナースにより緊急性の高い患者さんから遅れなく診察できる。
- 救急病棟(23床)約48名のスタッフがなかなかう。
- 年間約2000名にのぼる緊急入院を受け入れる。

トリアージ：
多くの傷病者らが居る状況において、傷病の緊急性や重症度に応じた優先度を決めること。

術後、退院後のリハビリが大切です！

Q 坊池 正（福祉環境委員会）2022年3月23日

病気、ケガなどの治療後のリハビリテーションプログラムを構築し、リハビリテーション専門職との連携が必要と考える。

病気、ケガなどを発症し、急性期、回復期を経て症状ならびに障害の状態が安定した後、在宅で「生活期」日常生活を送るために地域一体型のリハビリテーションプログラムを構築するとともに、切れ目のない多職種による地域における一体化リハビリテーションの普及を目指すために「キュア神戸」を設立されました。

今後、事業展開していくに当たって、リハビリテーション専門職の活用は不可欠であり、理学療法士会との連携をさらに密に図っていくべきと考えますが、如何でしょうか。

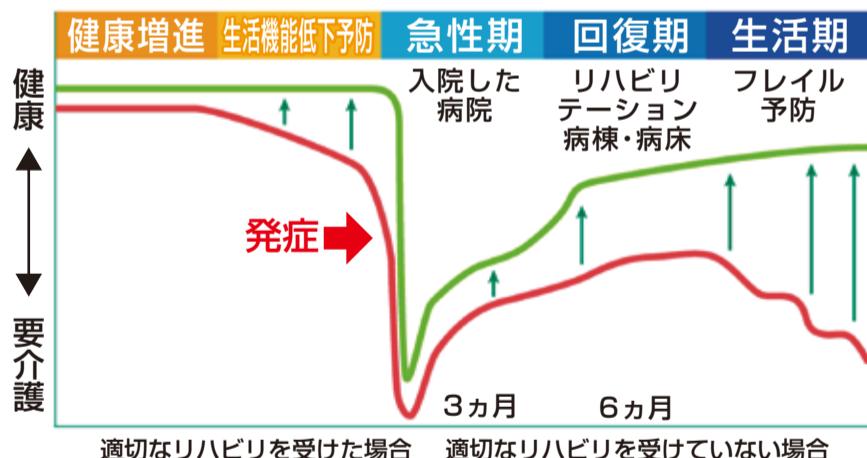
A 健康局長

「フレイル予防」等には、リハビリの専門職である理学療法士が非常に重要であると考えております。

超高齢化社会において、急性期、回復期、生活期を送るための地域一体型、一気通貫のリハビリテーションのプログラムをつくることが大事と思っておりますが、今は切れている状態です。うまくリハビリに繋がっていないところに問題意識を持ち、本市と医療介護推進財団が、医師会、リハビリの専門家、福祉関係者、学識経験者などで構成する協議体であります「キュア神戸」を立ち上げました。

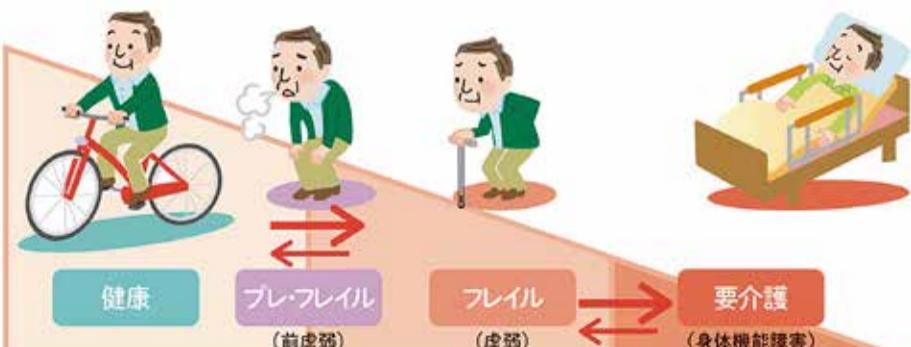
高齢化社会を迎えるに当たって、「健康寿命の延伸」とか「フレイル予防」などに取り組んでいくためには、リハビリの専門職である理学療法士が果たす役割というのは非常に重要であると考えております。これまで地域に根差した予防活動の推進など、様々な事業において連携と一緒に取り組んでいくことが必要と思っております。

脳卒中モデル（脳卒中・骨折など）



フレイル予防とは

人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気にならないまでも手助けや介護が必要となってきます。このように心と体の動きが弱くなってきた状態をフレイル（虚弱）と呼びます。皆さんのが健康で長寿を目指すため、神戸市は医師会や理学療法士会等と連携してフレイル対策に取り組んでいます。



農村への移住・起業がワンストップに！実現！

Q 坊池 正（一般質問）2021年12月7日

移住者が農村でカフェ等を開業する場合は、計画確認等で立地までに相当の時間がかかったケースがあると聞いています。

本市では、これまで神戸里山暮らしの推進として、平成27年度より開発許可基準の見直し等による規制緩和を進めてきました。併せて農村定住促進コーディネーターの設置や、空き家の改修に対する補助等も実施し、移住・起業に一定の成果が上がったことは評価をしています。

一方で、移住者が農村でカフェ等を開業する場合は、地域の里づくり計画に位置づけられる必要があり、立地までに相当の時間がかかったケースがあると聞いています。本年3月の局別審査においても、地域・起業者の双方にとって負担とならないよう、開発・転用手続を改善すべきと指摘しましたが、その後の検討状況について、見解をお伺い致します。

A 久元市長

地域と事業者との間で一定の約束事を決めた上で法手続が迅速化されるように、事務作業を進めたい。

これまで100件を超える移住や起業が実現をされております。

起業を行った方々へのアンケートでは、里づくり計画を地域に策定してもらうのは負担があり、また起業に要した期間が長いという御意見がありました。一方で、里づくり協議会に対しましては、6割以上の方からは、地域との約束事が守られるならいいというような回答もあったところです。

今後は、里づくり計画の策定に代えまして、地域と事業者との間で一定の約束事を決めた上で、里づくり協議会、または自治会の承諾を要件とし、改正を行いたいと考えております。起業につきましての関連する法手続が迅速化されるように、事務作業を進めていきたいと考えております。

「農村版 移住・起業ワンストップ相談窓口」

～農村への移住・起業予定者のお悩みを解決します。～

神戸市の農村地域は、豊かな農村環境を維持するため、様々な法令で守られている半面、集落居住者の住宅や空家等を活用した農家レストランやカフェなどの起業にあたっての手続きが複数の部署にまたがっています。

手続きをスムーズに行うことができるよう、神戸農政公社が神戸市の関係部署を結び、「農村地域での移住・起業を予定している方」にわかりやすく手続きを説明する窓口となっております。

相談内容の例（相談費用は無料）

- 農村でレストラン・カフェ等を起業される場合の土地や建物に関する手続きの説明
- 農村への移住を希望される方へのお試し移住や空家の紹介
- 就農を希望される場合の手続きや支援の案内



相談場所 日時（1週間前までに要予約）

神戸農政公社（神戸ワイナリー）

平日 10時～12時、13時～16時

神戸市西区押部谷町高和 1557-1

相談予約フォーム

QRコード



【サテライト窓口】

淡河宿本陣跡（北区淡河町淡河792-1）：毎週水曜 11時～13時

神戸市西区役所（西区糀台5-4-1）：毎月第2・4金曜 13時～16時



飼料用米の生産と耕畜連携を!

農事組合法人 神出アグリは、地域農業や農業経営の発展を目的に令和3年3月に神出地区の5集落営農組織で広域化法人を設立し、2年が経ち、各集落営農組織では、米、飼料用米、WCS、そば、大豆、小豆、キャベツ、みずな、枝豆等を栽培しております。

農地利用として、国で「飼料用米等の戦略作物の生産拡大」を明確に位置づけられた事や、ウクライナ危機や円安の影響等で穀物相場高等もあり、主食用米からの作付転換が比較的容易であり、国産飼料生産に立脚した安定的な畜産経営にも寄与することから、飼料用米生産拡大などを進めています。



集落営農組織での飼料用米の収穫作業の様子

農地の集積・集約化が大切です。

集落営農組織により、大型で高性能な農業機械と分担作業により作業効率が上がっております。しかし、農地がバラバラと点在する現在、少し離れた農地でも農業機械をトレーラーから積み降ろしたり、何キロも離れた農地への移動に時間が掛かったり、倉庫や農協への運搬にも影響し、非効率な作業が起こっています。

今後の課題は、作業効率アップのための農地の集積・集約化となっています。

そして、休耕田等を所有している農家から、農地を必要とする農家・集落営農組織・法人等に貸し付ける制度「農地中間管理事業」の加速も重要となっております。

農地中間管理事業による農地の集積・集約化を



地域内で耕畜連携で資源循環の輪を!

肥料や飼料の高騰を受け、西区の一部では以前から行っていますが、地域内で耕畜連携をする動きが出てきております。農家が水田で飼料作物(飼料用米等)を作り畜産農家に供給し、堆肥を還元する取り組みです。

また、WCS(発酵粗飼料)稲の穂と茎葉・青刈りとうもろこしをまるごと刈り取ってロール状に成型したものを、フィルムでラッピングして乳酸発酵させた牛の飼料にも注目しております。



肥料「こうべハーベスト」でブロッコリーを!

神戸市の下水道資源の有効利用を図るため、下水汚泥から回収したリンを活用して、製造した肥料「こうべハーベスト」を使用して、甘みのある美味しいブロッコリーを栽培し出荷しました。



西区役所 出張所に係長級を配置

Q 会派代表 (行財政局) 2022年9月26日

各連絡所を出張所に格上げをし、一部の出張所には順次、地域活性化担当係長を配置したがその後は?

西区北区の農村では、人口減少、所有地なのに家が建てられない、増築も出来ない、人がいないのに田んぼを維持し、農地の転用や変更はできませんよと、そんな政策でいろいろな問題が出ております。

その中で、神戸市の幹部になっていくような人たちが、一度は出張所に入り、地域課題を見つけ、自分で解決する、そういう段階があっても良いのではないかと申し上げました。

令和2年から西区、北区の各連絡所を出張所に格上げをし、また一部の出張所には順次、地域活性化担当係長を配置していただいております。そして2年経ちましたが、行財政局としてはどのような認識をされているのか。

A 行財政局長

一定の成果が上がっていると認識しており、今後も地域の課題解決や魅力発信に取り組んで参りたい

13の連絡所を令和2年4月に出張所に格上げを行い、証明書の発行業務から、地域課題の解決、魅力発信などの業務に機能転換を図りました。そのうち7つの出張所につきましては、地域活性化担当係長を配置し、各出張所の所管地域の抱えている課題解決のための取組を進めている状況です。

取り組みとしまして、ゾーンバス等の公共交通の利便性向上とか、運営体制の確保、定住人口・交流人口の確保、地域の魅力スポットを巡るハイキング、サイクリングコースの設定支援ありますとか、観光マップの作成などによって、交流人口の増加につなげる施策にも取り組んでおるところでございます。

このように、地域活性化担当係長が配置されましたことで、一定の成果が上がっていると認識しておりますので、今後も地域の課題解決や魅力発信に取り組んでまいりたいと考えております。

地域活性化担当係長 配置 出張所

令和2年度	押部谷出張所
令和3年度	伊川谷出張所
令和4年度	岩岡出張所

さまざまな企画や提案に期待しております。



西区では3出張所に係長が配置

神戸三木線 しっかりした協議と整備を

Q 坊池 正（建設防災委員会）2022年9月15日

西神戸ゴルフ場跡の団地造成していく過程で 神戸三木線もしっかりと整備しないといけない。

西区の経済基盤でもあります見津が丘にある神戸テクノ・ロジスティックパーク（神戸複合産業団地）がほぼ満杯になり、西区の押部谷町・伊川谷町にまたがる西神戸ゴルフ場跡に複合団地化が進められています。

産業団地業態が集まれば、そこに輸送する超大型トラック、トレーラー、コンテナ車が多くなります。その場合に、現在の主に神戸三木線、それにつながる高速道路のインターにつながっていく道路も、今のままでは十分ではないというふうに思います。団地造成していく過程において神戸三木線もしっかりと整備しないといけないよう思いますか、その辺どのように考えておられるか。

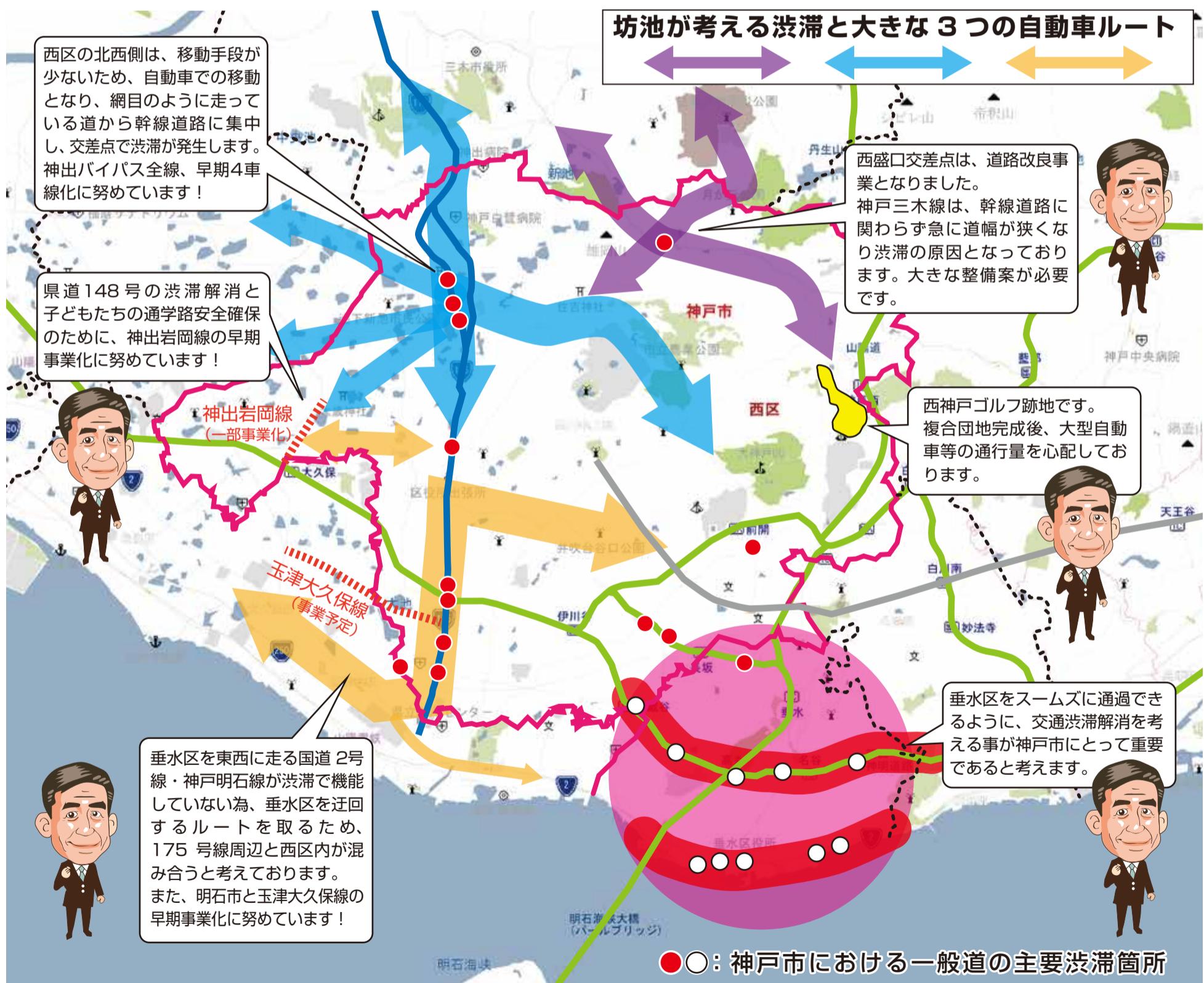
A 建設局長

交通シミュレーション結果も踏まえながら都市局警察ともよく協議をしながら対策を考えたい。

神戸三木線ですが、現状でも朝の間に一部渋滞している結果が出てございます。これについては、警察との協議で、信号現示を変える、あるいは都市計画上は4車線なんですが、暫定2車線しかできないところの拡幅していくようなことを考えている段階でございます。

現在、西神戸ゴルフ場の開発は、都市局が環境影響評価という形の中で、交通量というのを評価しようとしてございます。その中で、どういう影響があってどう対応すると交通がさばけるかというようなシミュレーションも今やってございますので、そういった結果も踏まえながら都市局との連携、そして警察ともよく協議をしながらさらに対策を考えていきたいと思っています。

西区と隣接する市、町と連携した渋滞解消の取組を！



お問合せご相談は
神戸市会議員

坊池 正

ぼういけ ただし
まで

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 080-6173-9732 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com